

日本最南端の中国帰国者の店！ここより南にはないだろう!!

『北京飯店』と『北京龍』

亜熱帯の島で亜寒帯の街ハルビンの味で楽しませてくれるお店が、八重山は石垣市の港近く、八島町にあります。『北京飯店』を経営するのは30年ほど前にハルビン・尚志から帰国した二世の呉さんご夫婦。お母様が宮古島出身。

中国料理 『北京飯店』

住所：沖縄県石垣市八島町 1-8-1、 電話：0980-82-7806

営業時間：ランチ 11:00～14:30、ディナー 16:00～22:00

座席数：250席

定休日：第2・4火曜日

2012年3月に浜崎町から八島町に移転オープンした『北京飯店』、その更に前には美崎町にありました。当サイトの自主特派員がお邪魔したときで、もう十数年前ですね。八島に移って店構えも立派になりました。今では150名の宴会も可能な広さのお店です。

店主の呉島国明(中国名：呉国章)さんは、もともと調理師だったわけではなかったのですが、石垣に台湾人シェフの中華料理店はたくさんあるが北方の味を食べさせる店がなかったことから、カウンターだけの小さなラーメン屋からスタート、数年で地元の顧客をつかんだそうです。

中国の北方定番の水餃子(500円)などの中華の一品はもちろん、地元のニーズに応じてゴーヤーチャンプルーやテレビチの煮付けなどの沖縄料理もメニューにあり。厨房でも親戚の二世ご夫婦が活躍。一族で店をもり立てています。



店主の呉島国明さん夫妻とスタッフ(チラシより)

中国グッズも販売中



広々とした店内

創作居酒屋 『北京龍(ペキンドラゴン)』

<http://www.beijing-dragon.com/index.html>

営業時間：17:00～深夜、定休日…木曜日

沖縄県石垣市美崎町 9-12、TEL0980-87-8108

こちらは北京飯店の店長の弟さんがやっているお店で、繁華街美崎町にあります。観光客にも人気の店のようですが、口コミでは平日のランチも満席となるほど好評とのこと。今回お邪魔できなかったのも、お店情報のみご紹介。 (ご案内は自費特派員、Anでした 2013-11)